

## 石川県立金沢西高等学校学習指導方針

【本校において目指す生徒像】（育む資質・能力、身に付けたい力など含む）

- ①主体的に学力向上及び進路実現に取り組む生徒。
- ②高い規範意識をもち、豊かな人間性と社会性を身につけた生徒。
- ③地域の文化や歴史、自然等への愛着と敬意をもち、国家や社会に貢献しようとする態度を身につけた生徒。

【学習指導方針（スクールポリシー）】

（１）協働型・探究型授業の実践により、確かな学力の育成を図る。

基礎的・基本的な知識・技能を習得させると同時に、それらを活用する力を高めるため、グループワークやペアワークによるアクティブラーニング型の授業を積極的に導入し、学習意欲の向上も含めたバランスの良い学力の育成を図る。

（２）ICTの効果的な活用により、生徒が主体的に思考する発展的な学習を目指す。

生徒が取り組むべき課題や資料、生徒のノートや作品の提示など、ICTを効果的に活用することによって、わかりやすいだけではなく、生徒が課題を的確に捉え、思考過程にも注意を払えるような授業を展開し、発展的な学習にも取り組ませることによって応用力の育成を図る。

（３）生徒の学習を生徒指導、進路指導と有機的に結びつけ、集中できる学習環境の整備を目指す。

各授業の開始時と終了時の挨拶を徹底することによって休憩時間との区別を明確にし、授業に集中させる。また、地道に学習に取り組む生徒が多いという本校の強みを生かし、中長期的な学習の到達目標及び各授業の目標を明確に提示することによって、主体的な予習や復習につなげ、学習習慣の定着を図ると同時に、学習時間の確保による進路志望の達成を目指す。